

入学生に対するスクール・ポリシーについて

都城工業高等学校

【スクール・ミッション】（県教育委員会が令和３年６月２９日に策定済み）

- 都城・北諸県地域唯一の工業高校として、社会の変化に即応しながら、資格取得やものづくり教育を推進し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す学校
- 学校生活の中で個性を伸ばし、生かす教育を実践し、生徒一人一人の可能性を最大限に高めることを目指す学校
- 「自律・友愛・創造」の校訓を根幹に据え、郷土を愛し、貢献できる心身共に健全な生徒を育成する学校

【スクール・ポリシー】（各高等学校が策定）

グラデュエーション・ポリシー	（１）各教科・学科における取り組みが十分であり、学習目標を十分に達成している場合に単位の履修・修得を認める。 （２）各学年の各教科・学科の単位修得とその他の教育活動が十分である場合に進級を認める。 （３）３年間ににおける各教科・学科の単位修得および教育活動が十分な場合に卒業を認める。 （４）工業科目の原則履修科目である「工業技術基礎」および「課題研究」と「総合的な探究の時間」に十分取り組むことにより進級および卒業を認める。 （５）ホームルーム活動や学校行事、生徒会活動に真摯に取り組むことにより進級及び卒業を認める。
カリキュラム・ポリシー	（１）各教科・学科において、基礎・基本を徹底するとともに実践的・体験的な学習活動を重視する。 （２）３年間を見通した体系的進路指導体制を充実させる。 （３）インターンシップや企業見学など、地域にある工業的な教育資源を活用した教育を充実させる。 （４）実習や課題研究でのものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。 （５）既存のコンピュータやタブレット等の施設設備を活用した教育活動を推進する。
アドミッション・ポリシー	社会の変化に即応しながら工業教育を進めており、生徒一人一人の可能性を高め、個性を生かす教育を実践することで、郷土並びに社会に貢献できる心身共に健全な生徒の育成を目指しています。 （１）人々の役に立とうとする高い志を持った生徒 （２）目標に向かって、ひたむきに取り組む生徒 （３）人・もの・時間を大切にする生徒

※グラデュエーション・ポリシー

生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すのかを定める基本的な方針。

※カリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシーを達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うのかを定める基本的な方針。

※アドミッション・ポリシー

スクール・ミッションや、グラデュエーション・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、入学時に期待される生徒像を示す基本的な方針。